

若手人材確保の 決め手は何か

2025年8月29日

株式会社 日本総合研究所 主席研究員

株式会社 日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問

Fact Finder & Structure Perceiver
事実発見&構造把握業

もたに
藻谷浩介 kosuke@motani.com



重要なのは5W1Hのどれ？

WHY

なぜ？

だめなフシゼンは
WHY(理由)を
延々と語り、突然
HOWに話が飛ぶ

WHEN

いつ？

HOWやWHYの
前に、こちら。
実態は如何なる
ことになっている
のか、現実を
把握しよう。

WHERE

どこで？

WHAT

何が起きてる？

WHO

誰が？

日本人はこれが
とにかく大好き。
実態は何なのか
よく確認せずに、
対処を知りたいがる。
＝手段の目的化

HOW

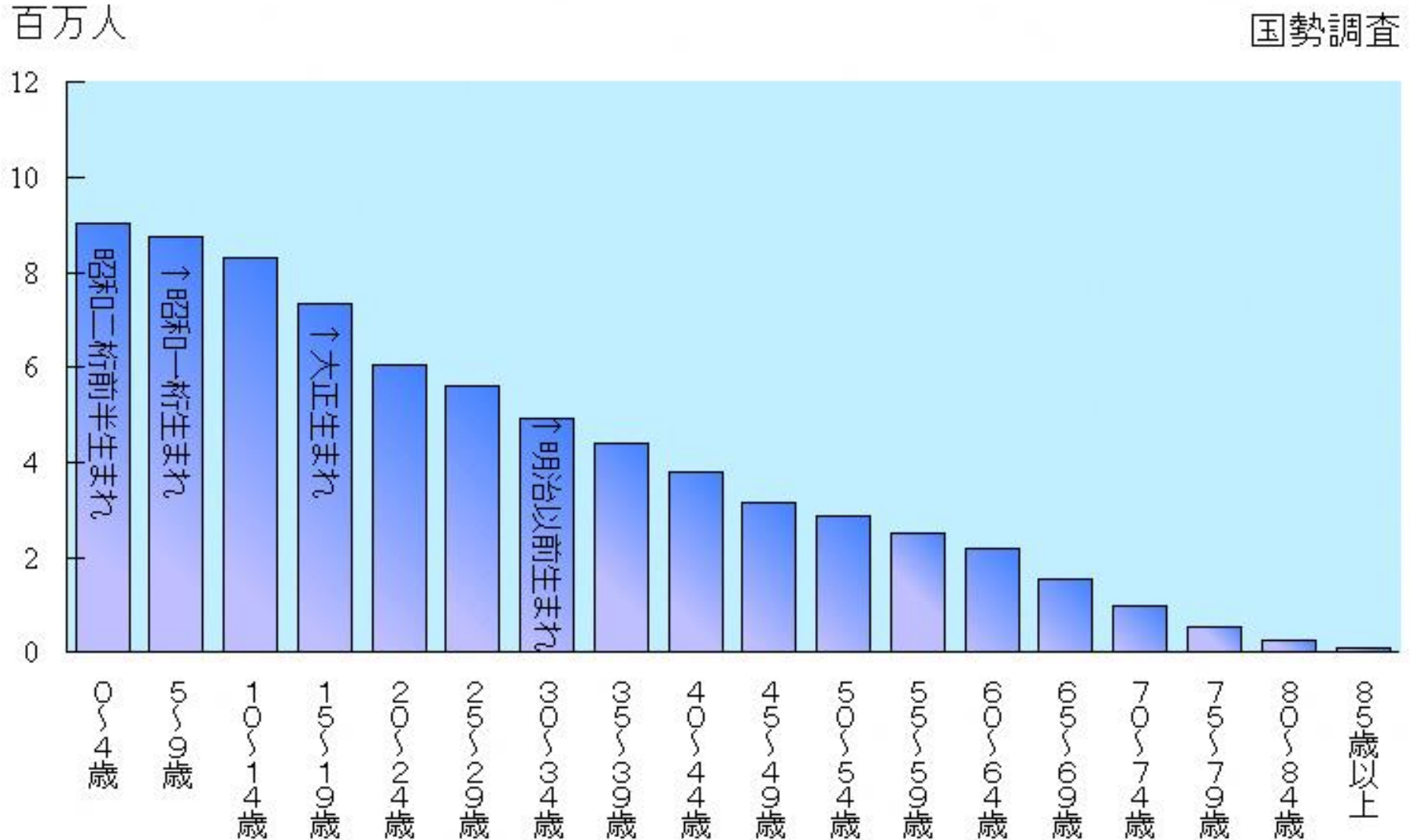
どう対処？

若手人材確保の決め手は何か

- ① 富山と東京と世界の“What”
について、県民の認識を改める
- ② バトンをつなぎ、次代に地域を
遺すことの面白さを、口にする
- ③ 大学新設などで、県内の大学
生を増やし、実業教育を行う
- ④ “二地域就労”者を増やす

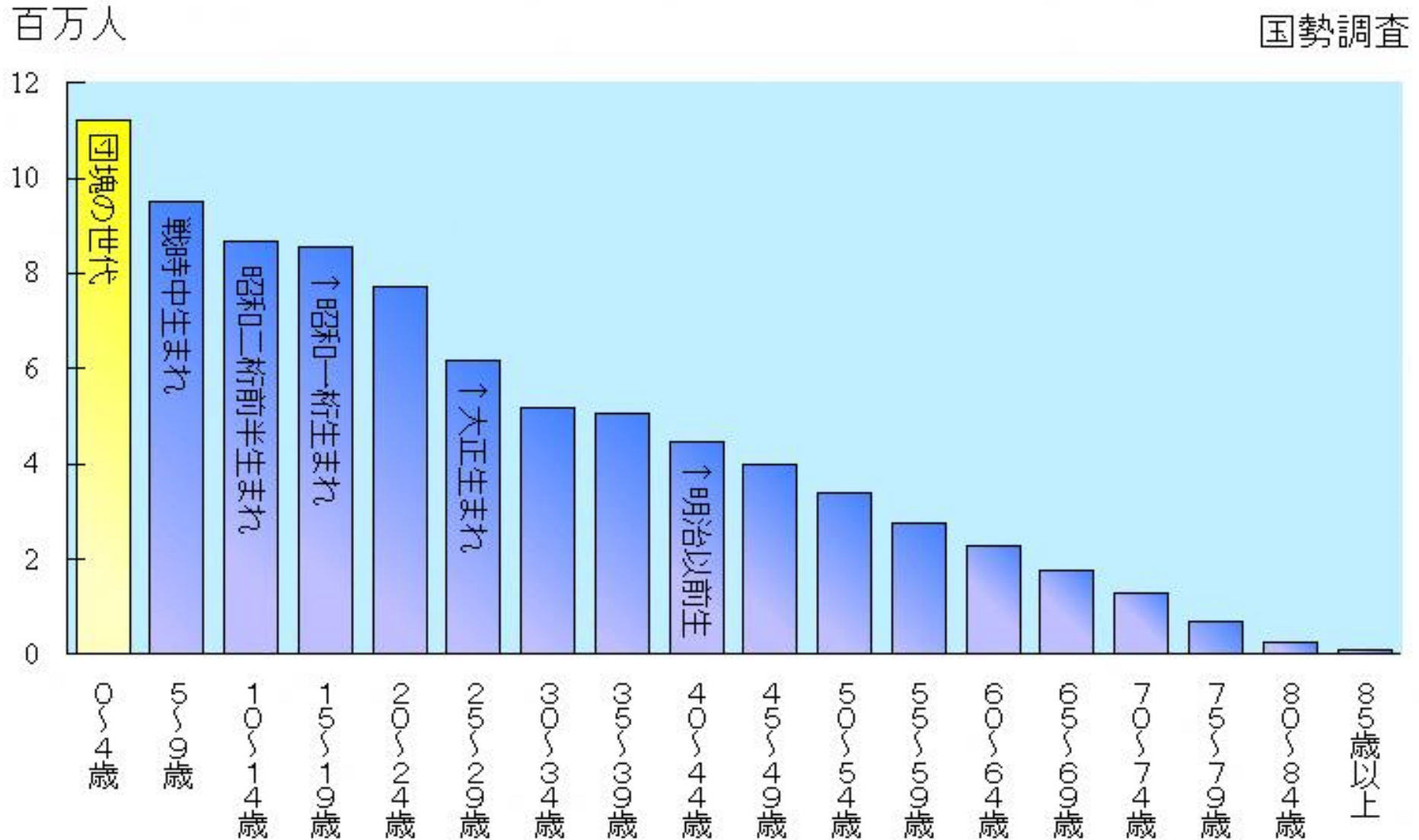
大戦前の日本：還暦するのは4人に1人

何歳の人口が多かったのか：1940(S15)=85年前



終戦後の日本：団塊世代が4人兄弟で登場

何歳の人口が多かったのか：1950(S25)=75年前

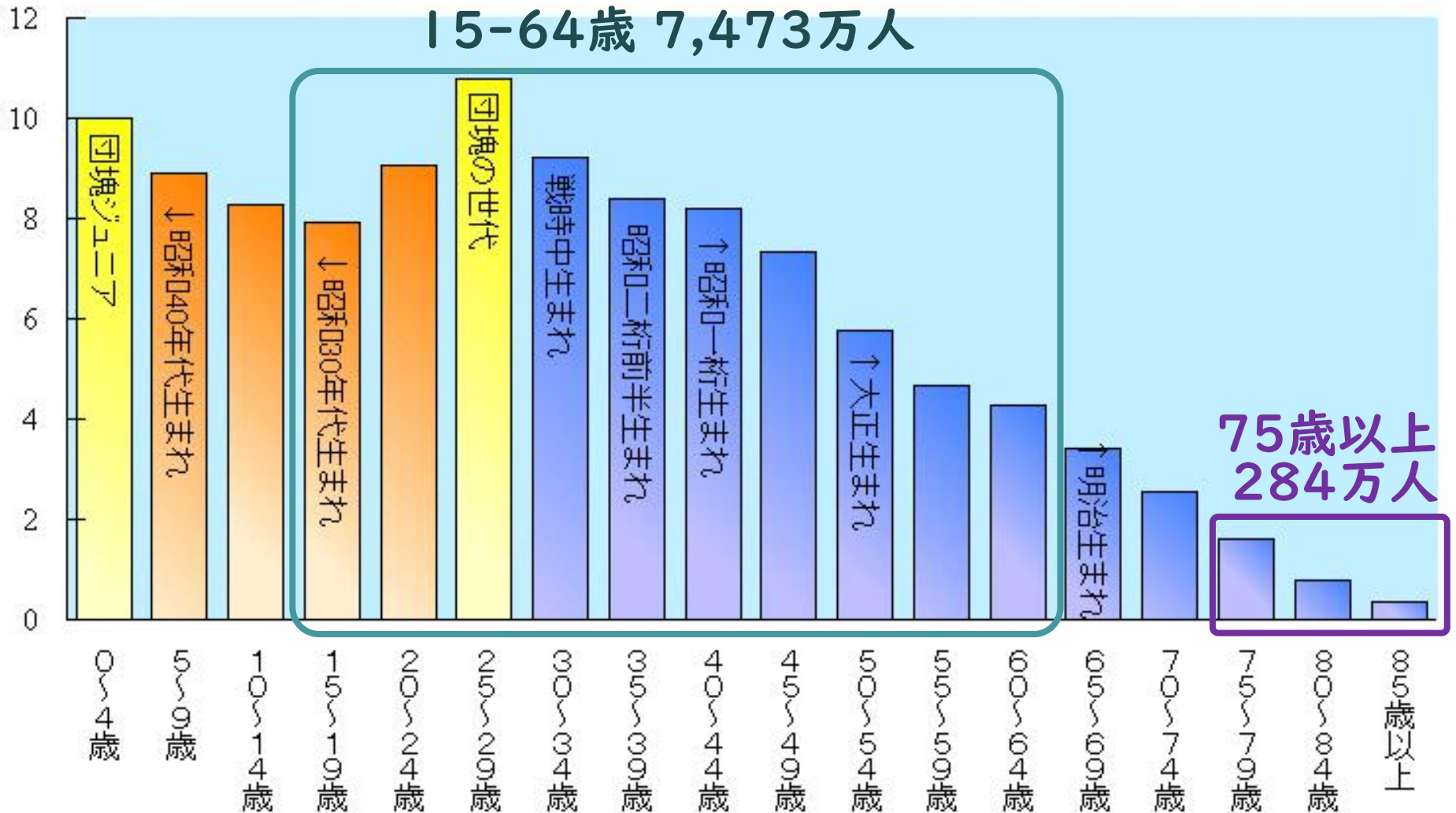


四半世紀後に団塊ジュニアが2人兄弟で誕生

何歳の人口が多かったのか：1975(S50)=50年前

百万人

国勢調査

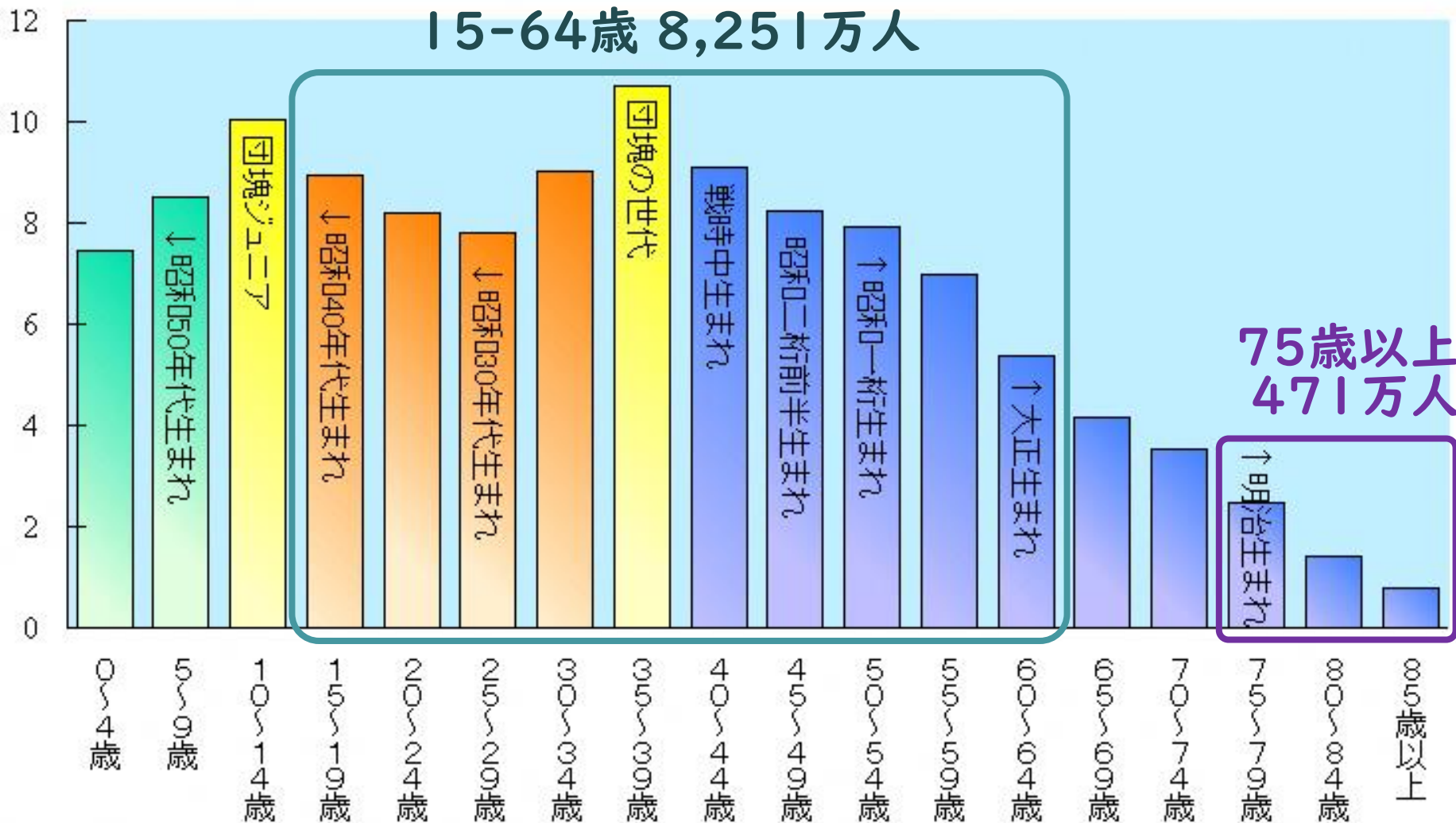


団塊世代の自宅購入でバブル開始

何歳の人口が多かったのか：1985(S60)=40年前

百万人

国勢調査

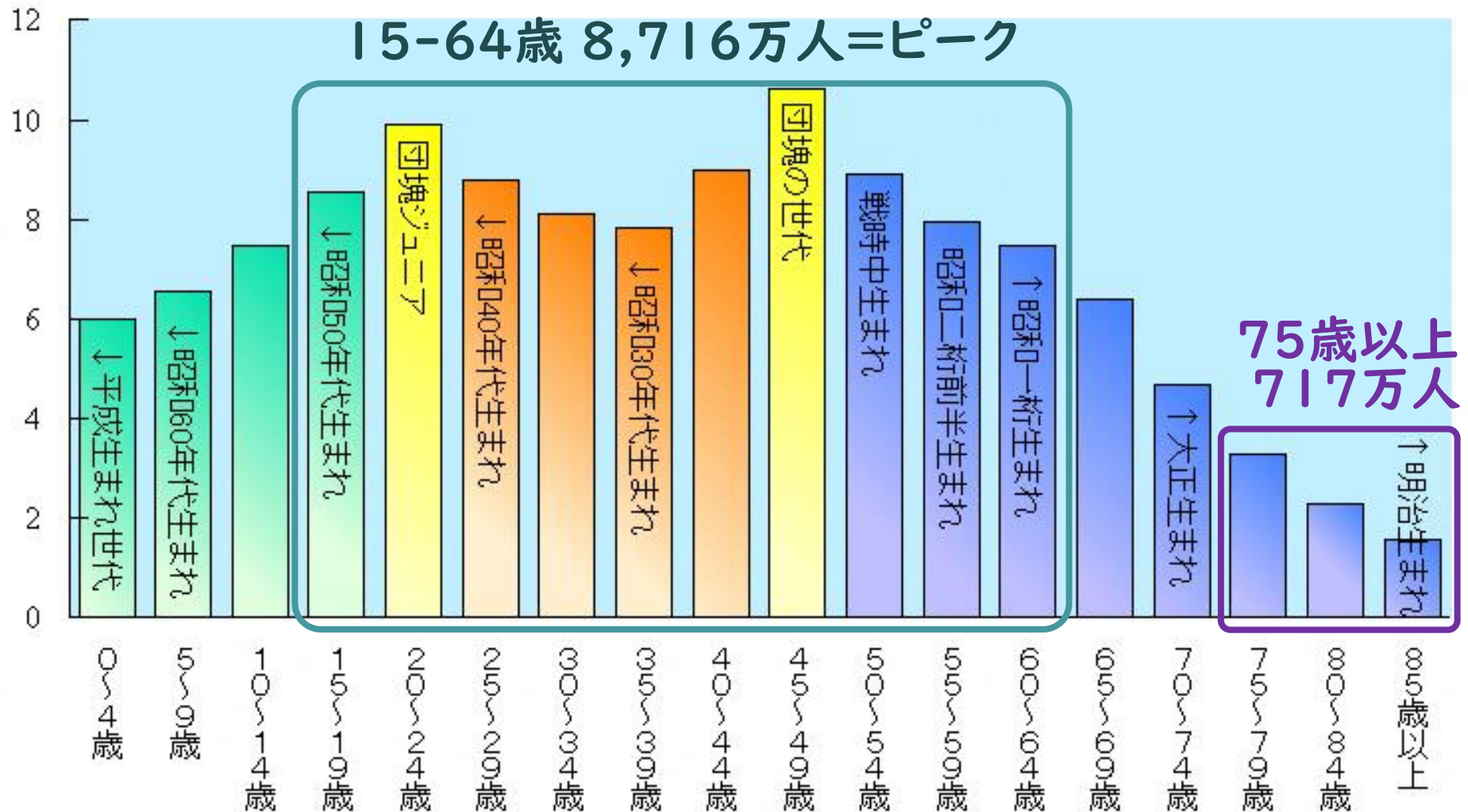


生産年齢人口がピークをつける

何歳の人口が多かったのか：1995(H7)=30年前

百万人

国勢調査

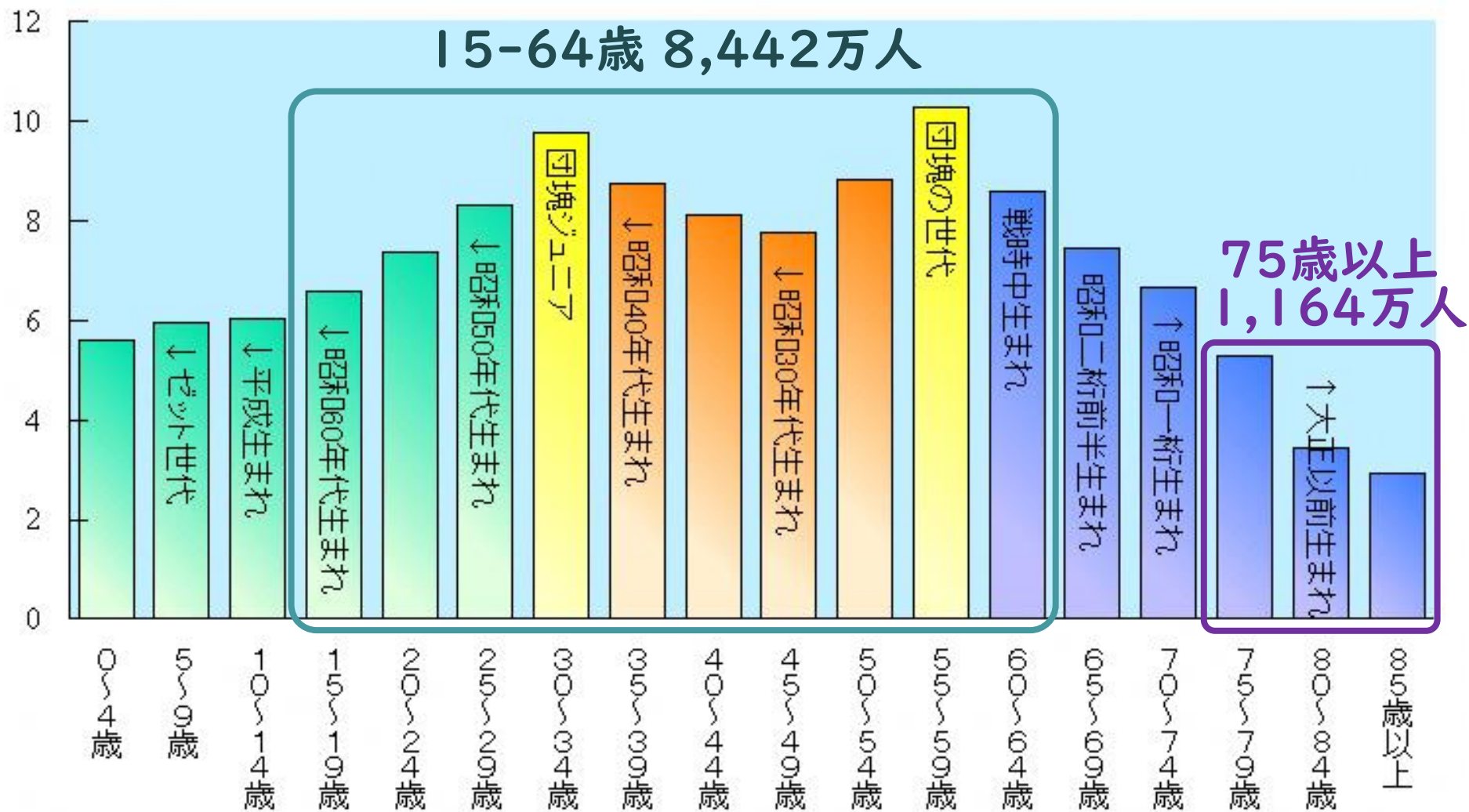


生産年齢人口は低落し始める

何歳の人口が多かったのか：2005(H17)=20年前

百万人

国勢調査

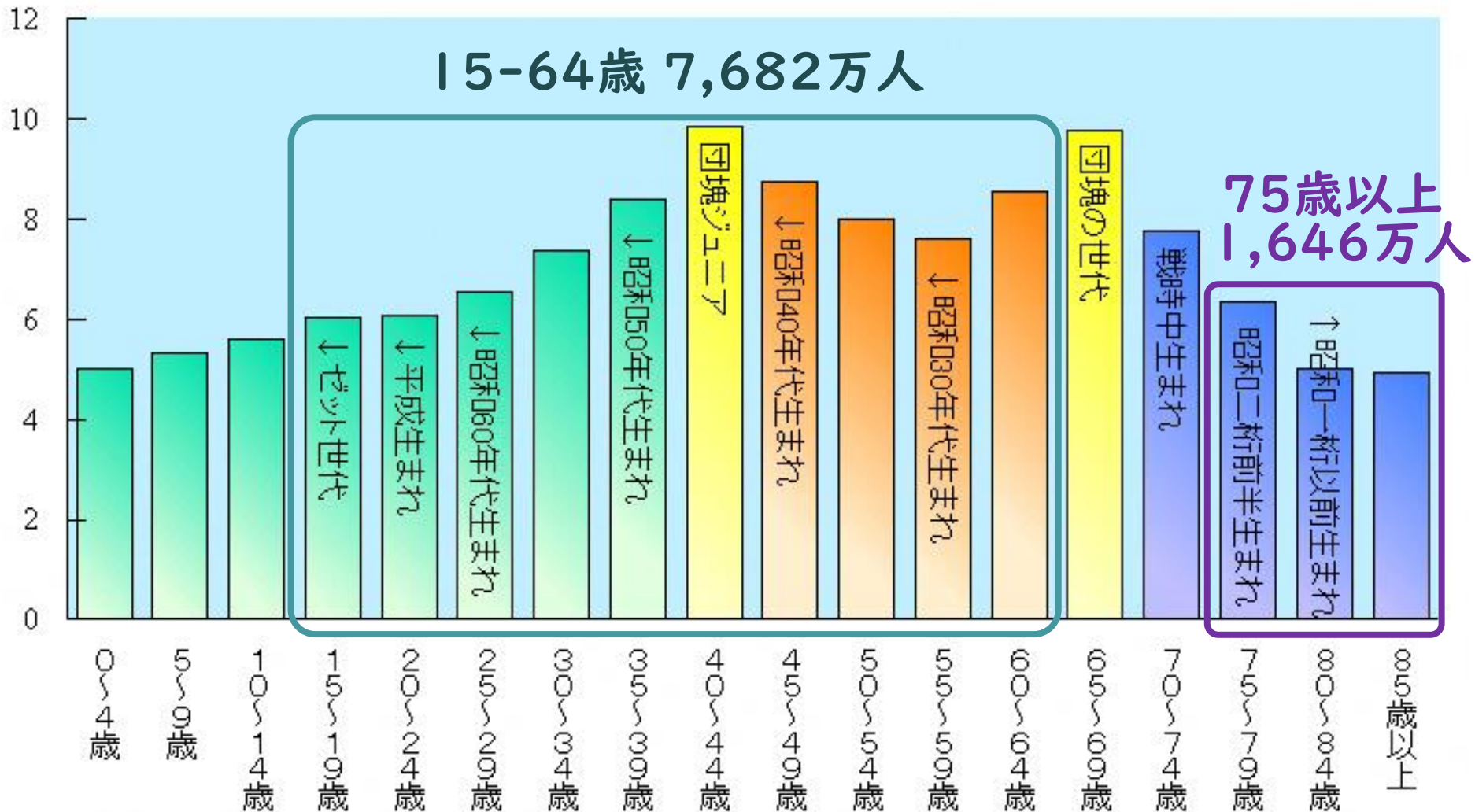


団塊世代の退職を“女性活躍”が補う

何歳の人口が多かったのか：**2015**＝10年前

百万人

国勢調査結果を国立社会保障・人口問題研究所が補正

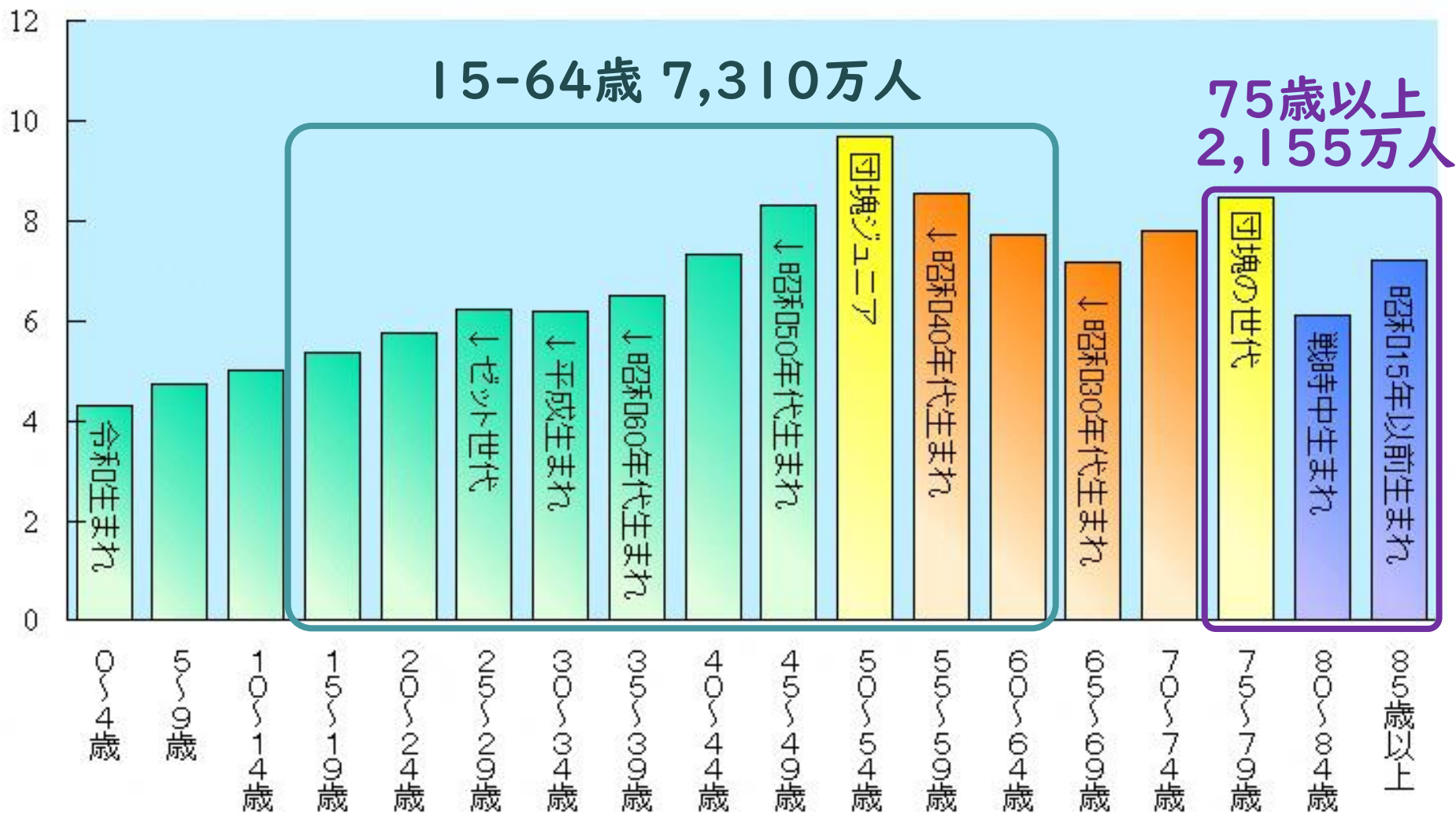


団塊世代の離職で空前の人手不足

何歳の人口が多いのか：**2025**＝現在

百万人

国立社会保障・人口問題研究所中位推計（2023年改訂）

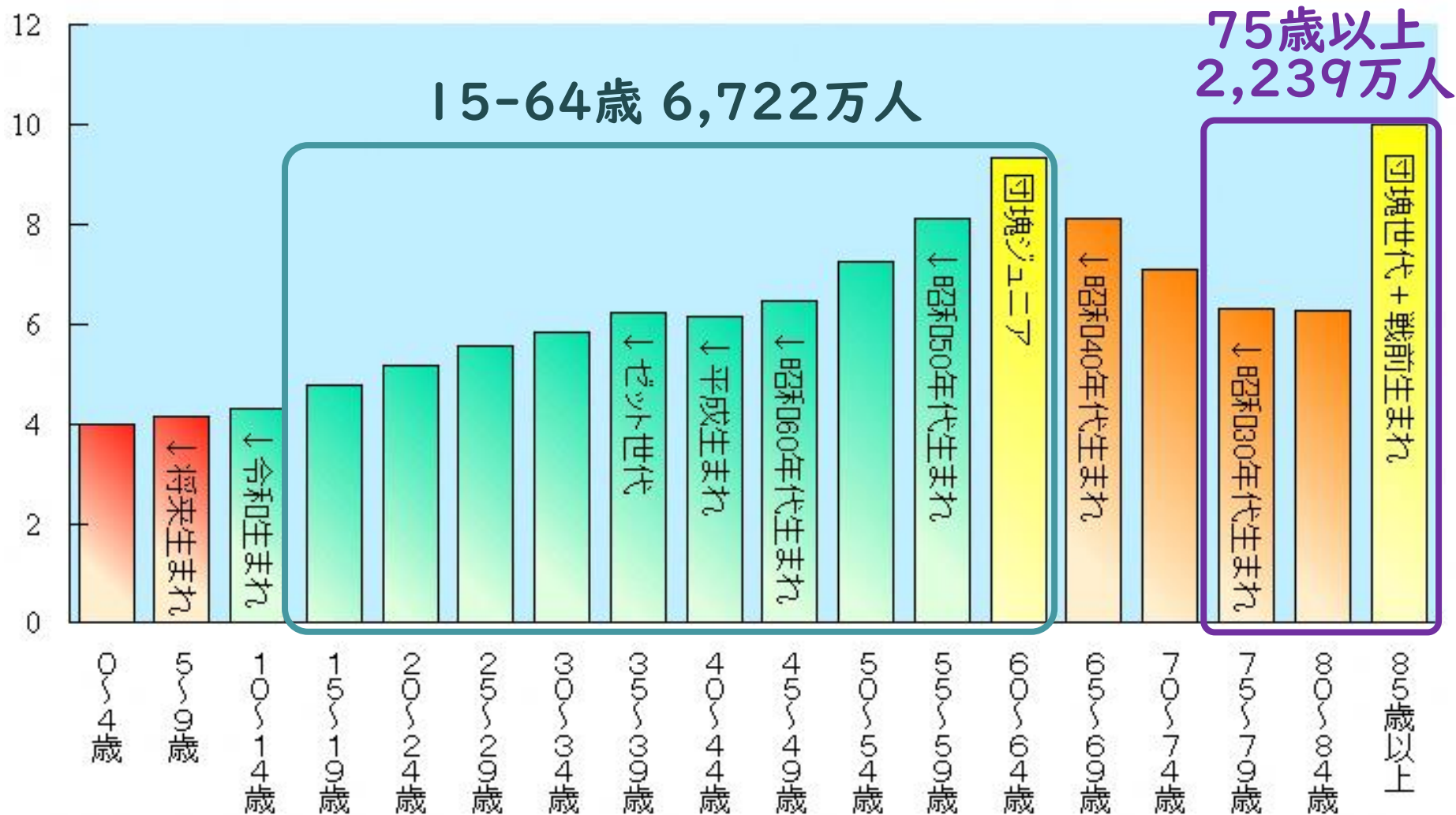


多年の少子化で50代以下が急減

何歳の人口が多くなるのか：2035＝10年後

百万人

国立社会保障・人口問題研究所中位推計（2023年改訂）

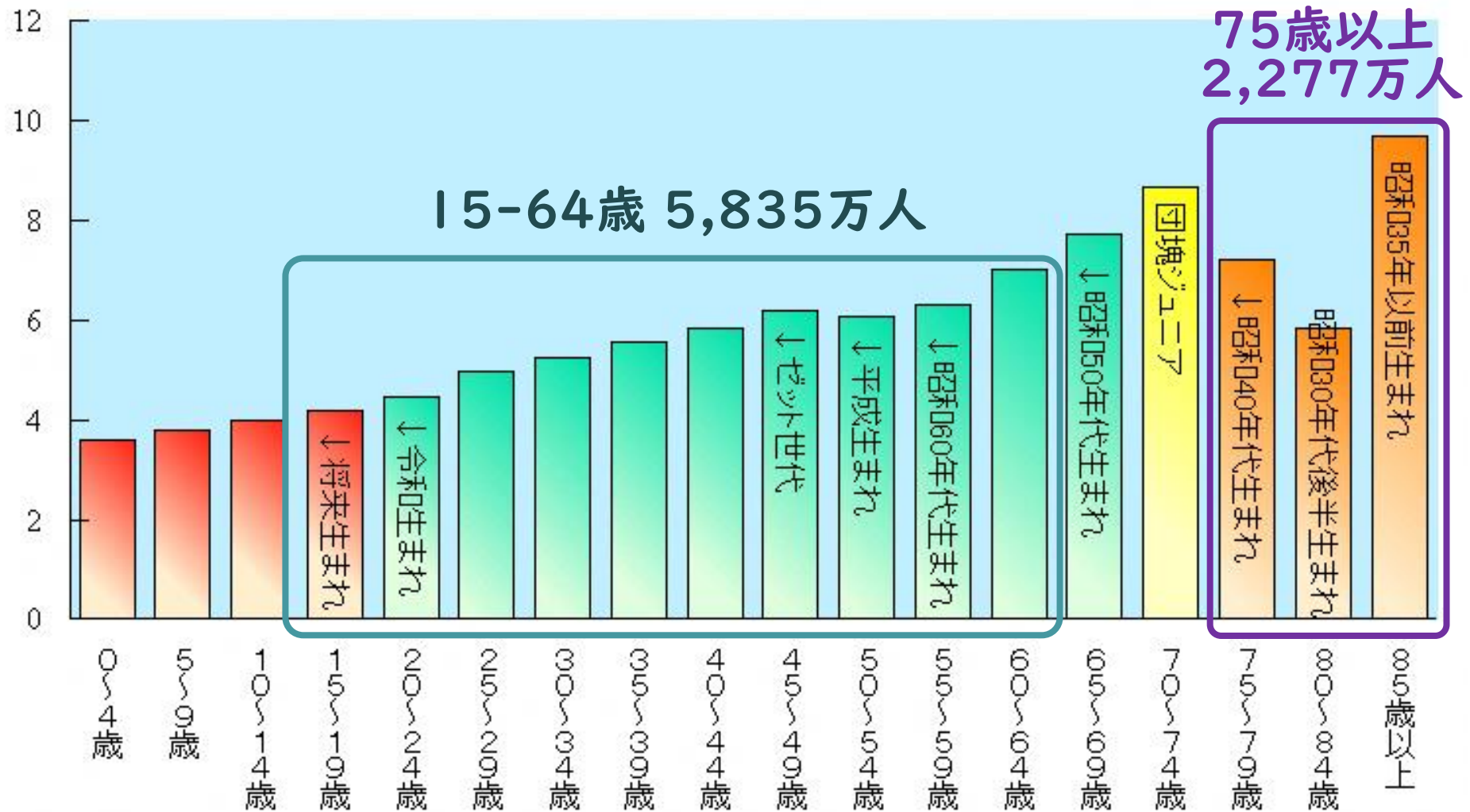


高齢者は伸び止まるが現役は急減

何歳の人口が多くなるのか：**2045**＝20年後

百万人

国立社会保障・人口問題研究所中位推計（2023年改訂）



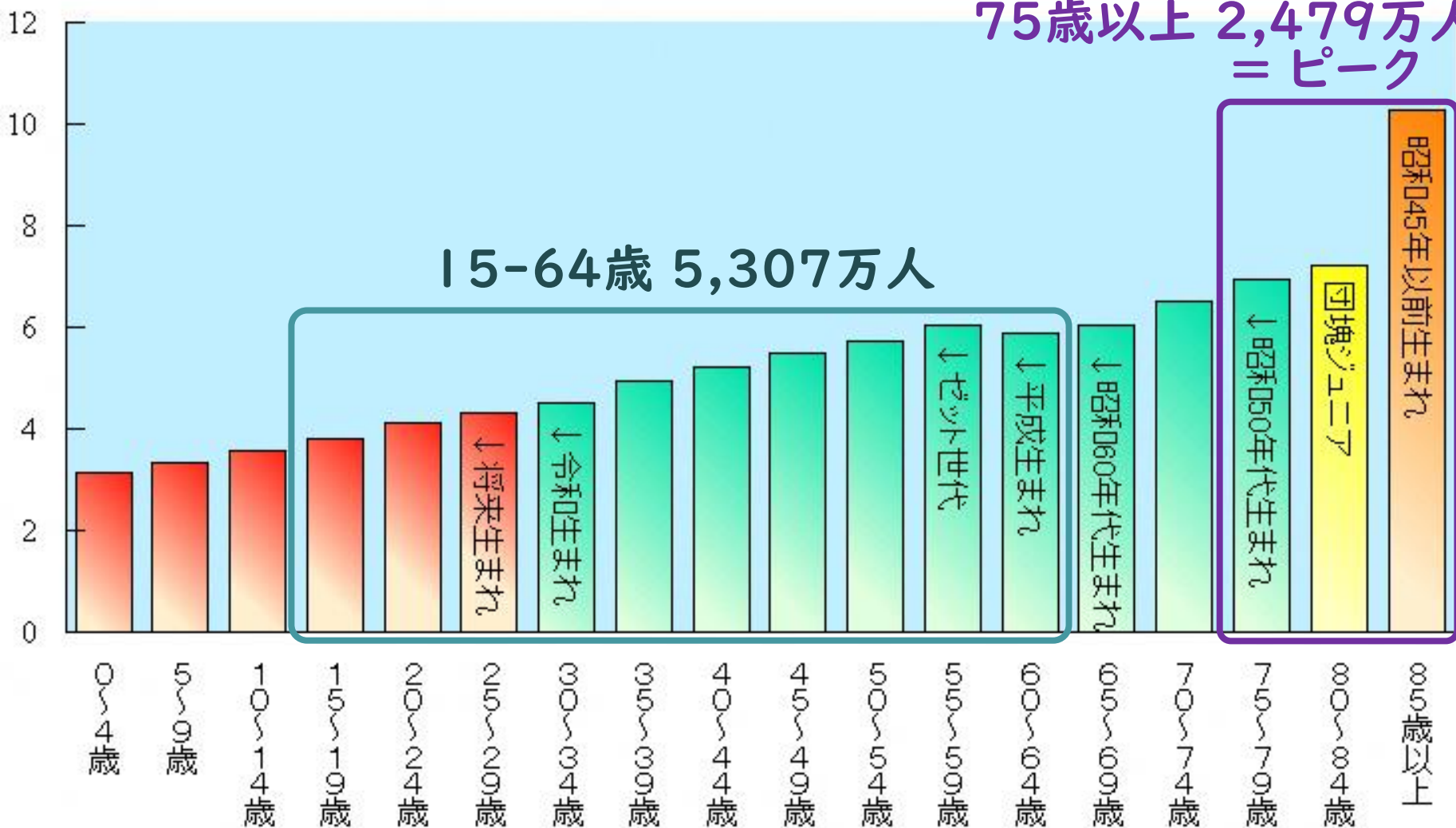
大量死時代の先にスリムな日本が

何歳の人口が多くなるのか：**2055**＝30年後

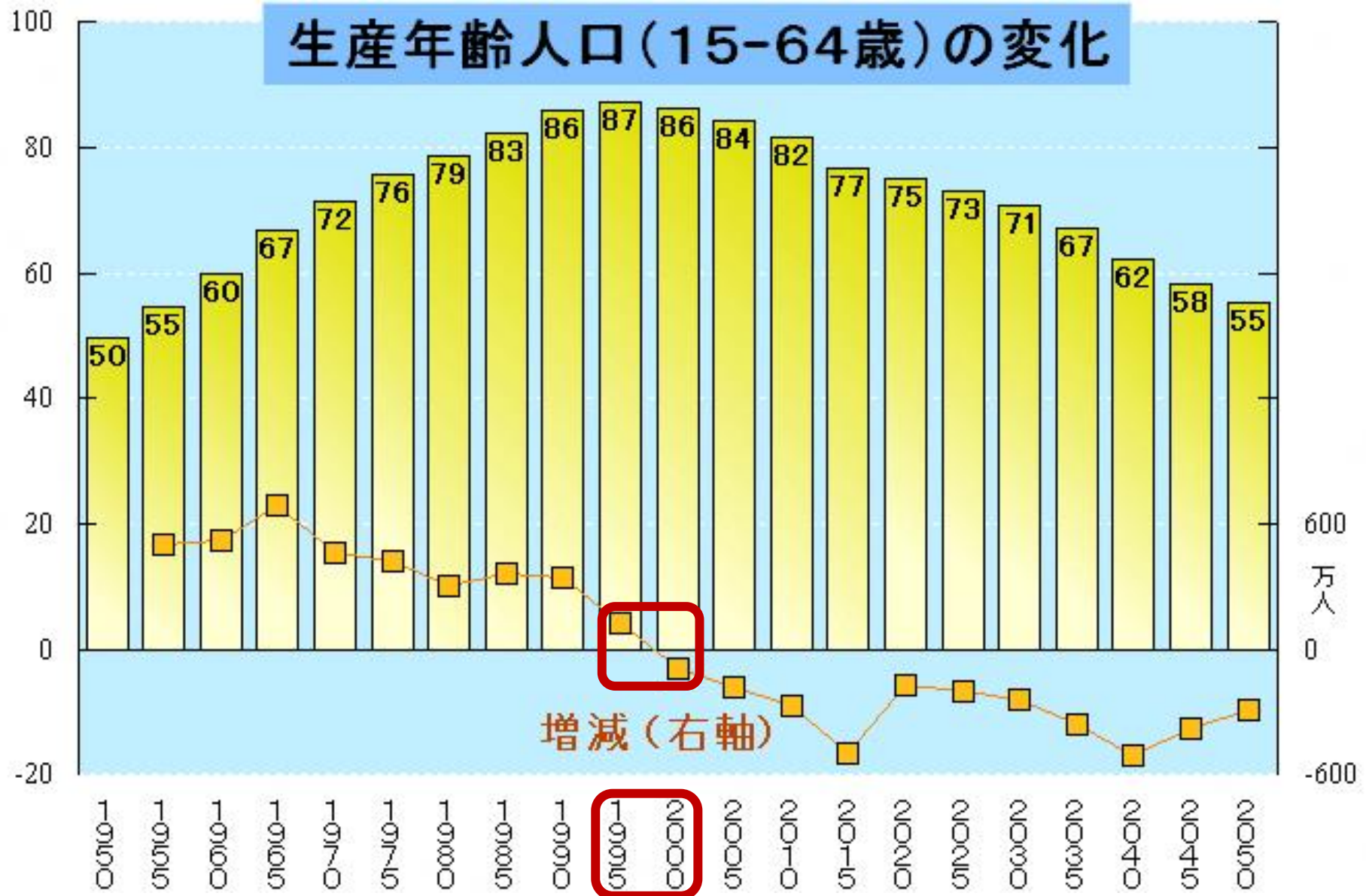
百万人

国立社会保障・人口問題研究所中位推計(2023年改訂)

75歳以上 2,479万人
＝ピーク



1995年は現役世代数の位相転換点



人口が成熟したのは地方だけの話？

国連人口部2024年推計予測 中位推計 移民含む による増減率

2015→25年

0-4歳
増減率

15-44歳
増減率

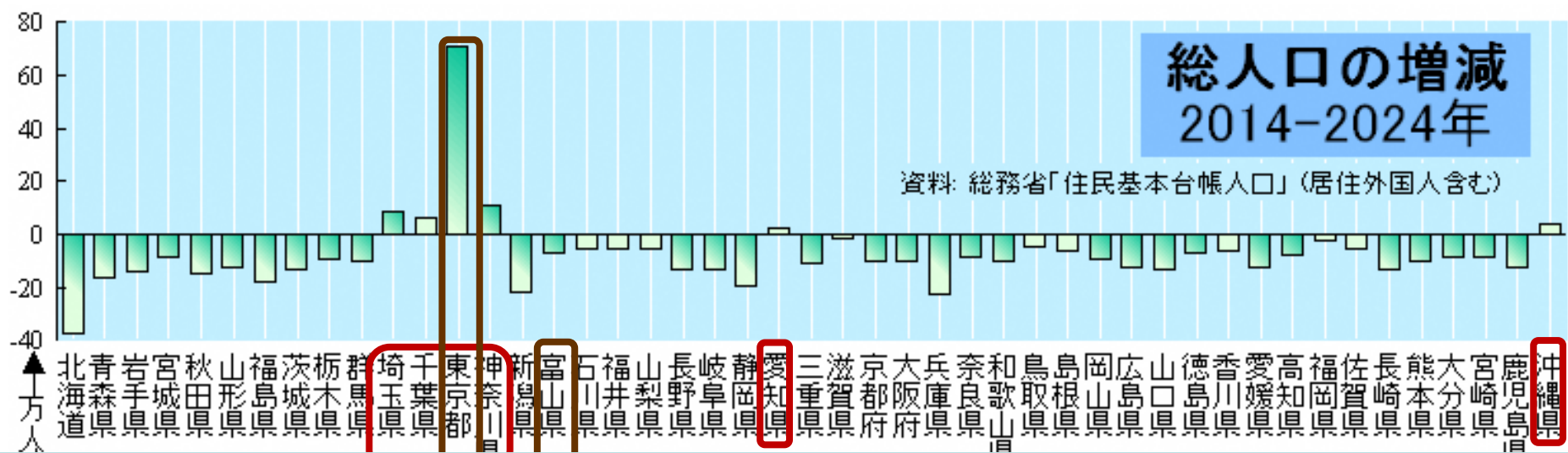
75歳以上
増減率

① 日本	<u>△23%</u>	<u>△14%</u>	<u>+33%</u>
② 中国	△48%	△9%	+42%
③ ASEAN	△14%	+5%	+33%
④ インド	△9%	+11%	+40%
⑤ 欧州	△18%	△6%	+15%
⑥ 南北米州	△10%	+5%	+40%

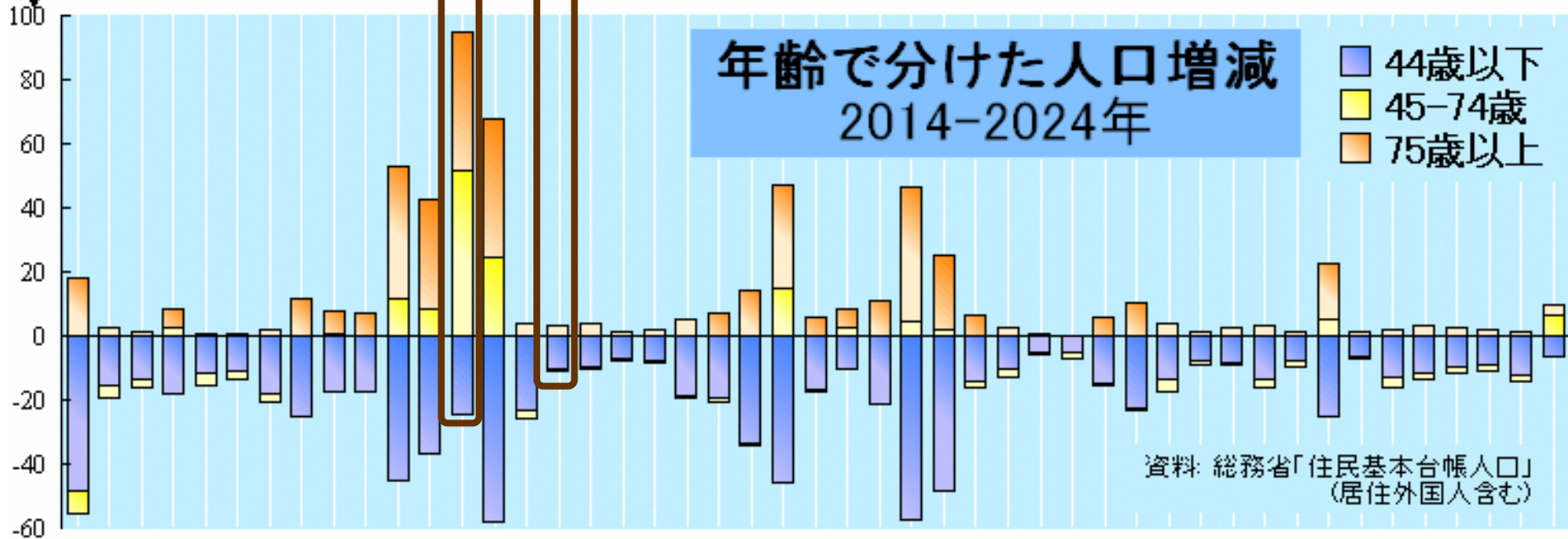
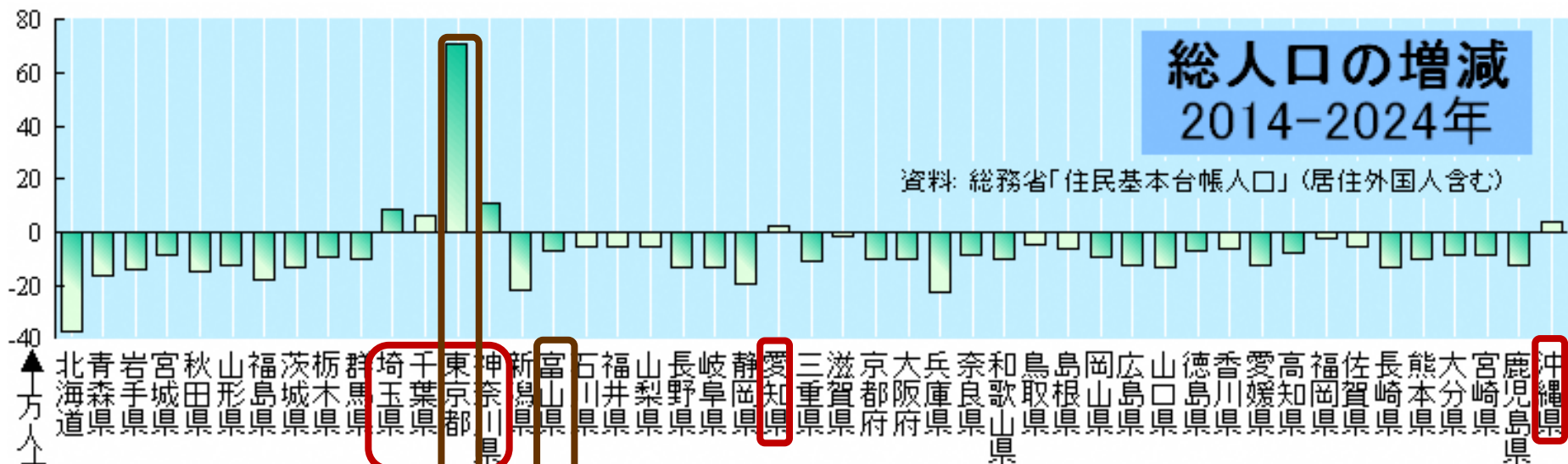
↓ 以下 総務省住民基本台帳人口 外国人居住者含む (2014-24年)

⑦ 東京都	△13%	△4%	+32%
⑧ 富山県	△23%	△19%	+24%

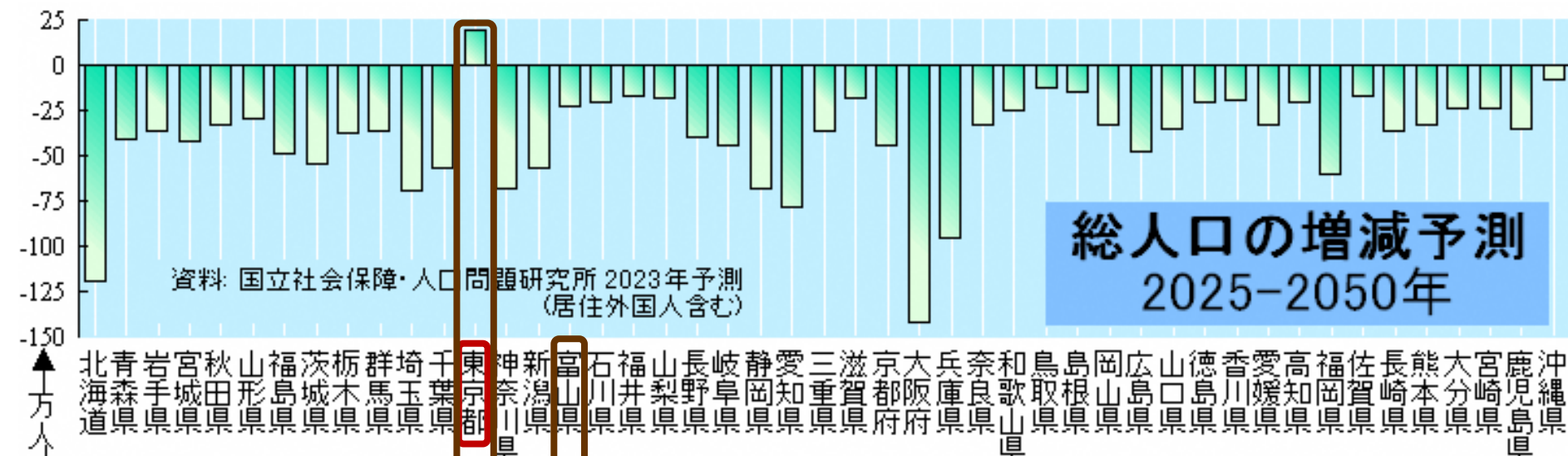
いまだきの人口増＝高齢者の増加



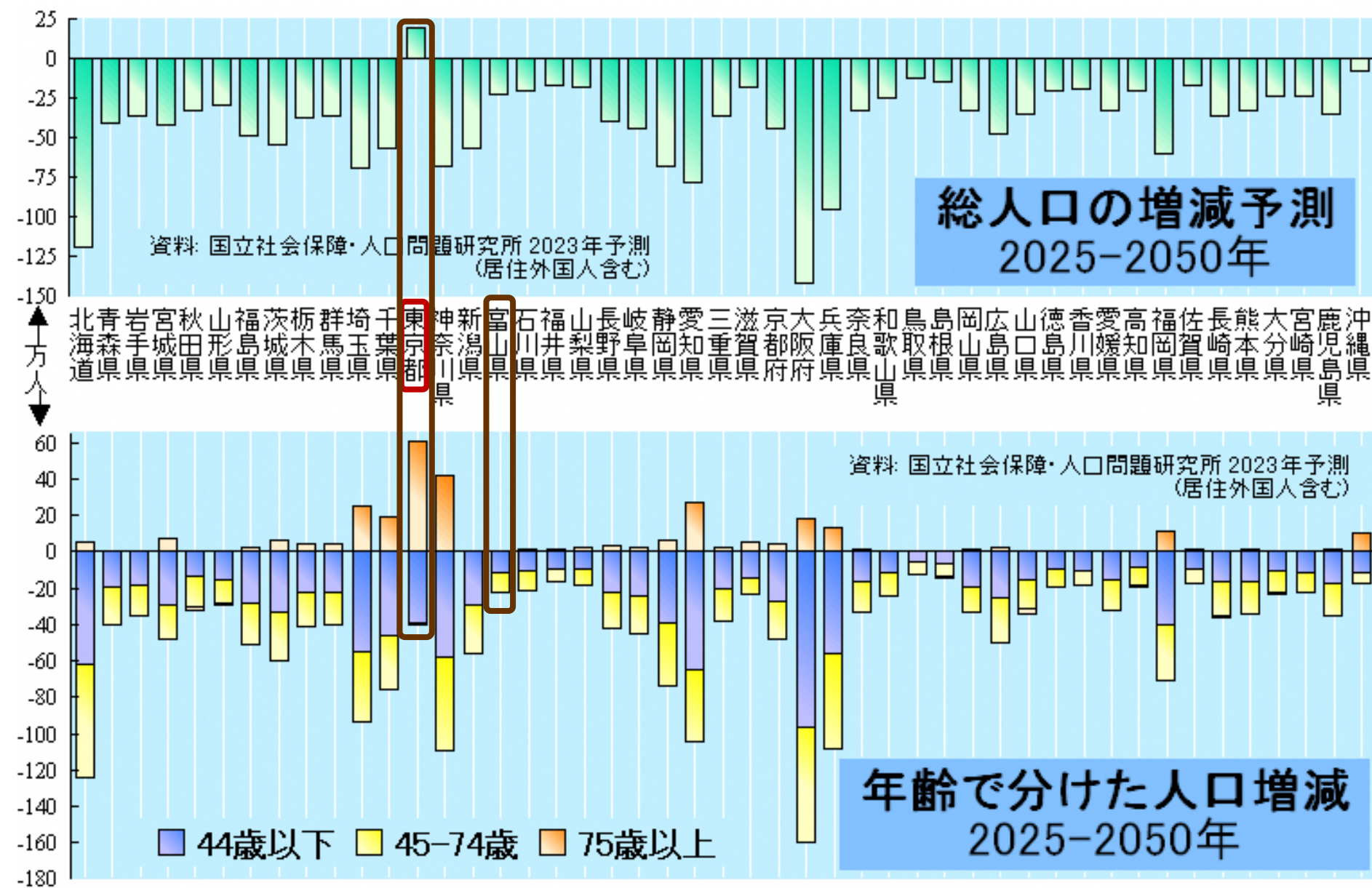
いまどきの人口増＝高齢者の増加



今後の人口増＝後期高齢者の増加



今後の人口増＝後期高齢者の増加



2050年の日本はどうなっている？

✕ 過疎地は消滅に向かい、
都会だけが栄えている

② 地方の若者が減り過ぎて都会への流入も減り
都会も衰退に向かう

③ 地方から先に高齢者が増えなくなる中、
日本の地方の一部が、子どもの
再増加を実現し、一足先に
再生に向かう

人口が成熟するのは日本だけの話？

国連人口部2024年推計予測 中位推計 **移民含む**

2025→50年

0-4歳
増減率

15-44歳
増減率

75歳以上
増減率

① 中国	△16%	△34%	+2.9倍
② ASEAN	△11%	△3%	+2.8倍
③ インド	△16%	△5%	+2.9倍
④ 欧州	△4%	△13%	+57%
⑤ 南北米州	△10%	△6%	+2.2倍

↓ 以下 国立社会保障・人口問題研究所 中位推計 **外国人居住者含む**

⑥ 日本	△15%	△22%	+13%
⑦ 東京都	△3%	△6%	+31%
⑧ 富山県	△26%	△30%	△1%

実際はもっと減る
(19-24年は△19%)

2050年の世界はどうなっている？

✕ 日本や中国はかなり衰え、
インドや米国が栄えている

② 世界中で少子化が始まり、高齢者は激増し、
各国が日本を追って衰える

③ 世界に先駆けて高齢者が減少に転じる
日本の地方の一部が、子どもの
再増加を実現し、一足先に
再生に向かう

2050年の日本はどうなっている？

×

高齢者が激増し
若者が減る日本と世界で…

え、

① オフィスに座り、打ち合わせして
いろいろ「調整」し、書類を書く仕事は、
AIによって自動化され、減っていく。

② 消費はするが労働はしない高齢層の増加により、
エッセンシャルワーカーは年々不足する。

… 医療、介護、土木建設、農林漁業、接客

→ AIに頼るような学歴エリートは不要に

→ エッセンシャルワークが高収入に

→ 現場で得る情報にこそ
価値が出る

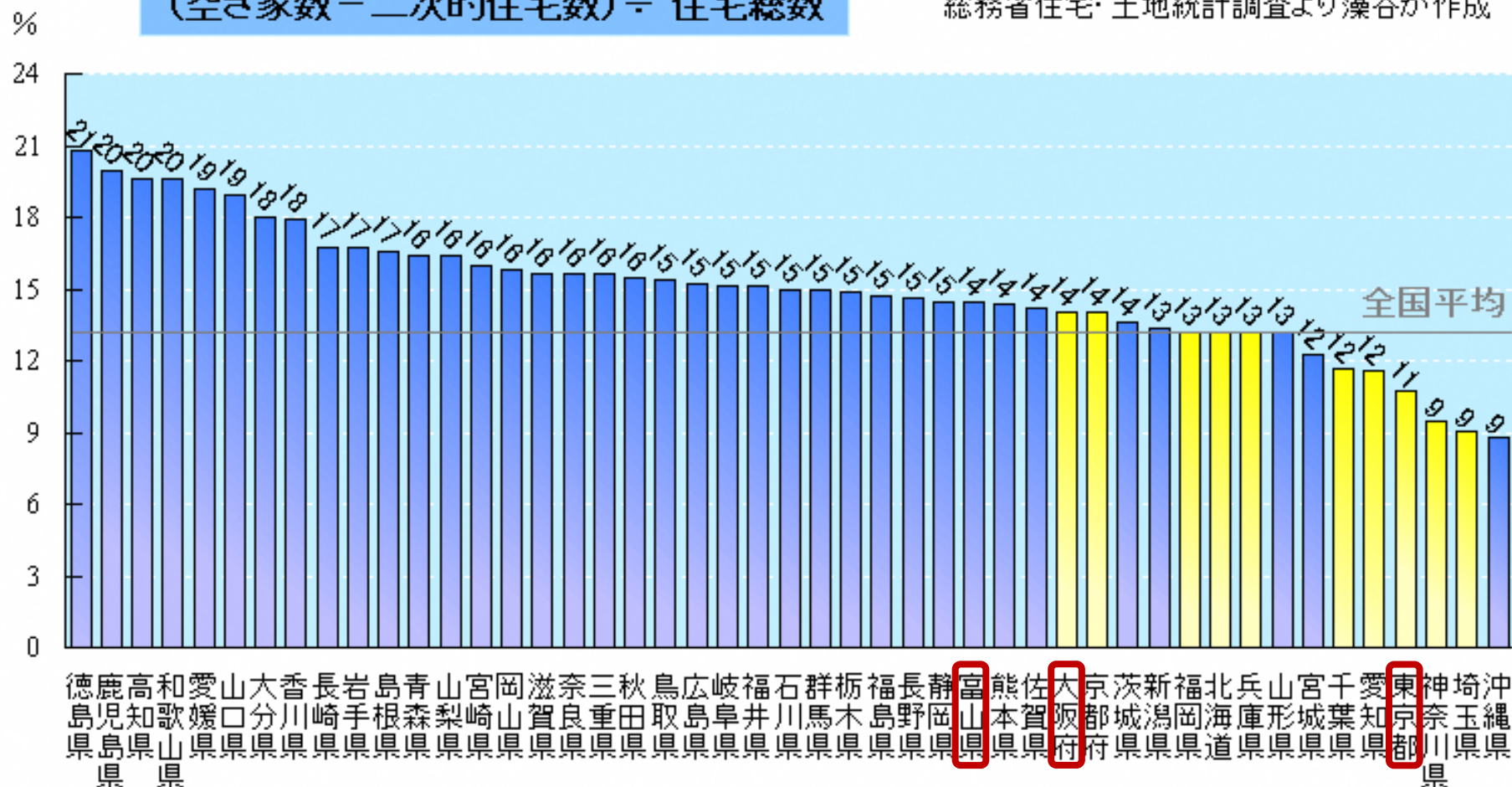
再生に…

空き家問題はどこで深刻か？

空家率-2023年

(空き家数 - 二次的住宅数) ÷ 住宅総数

総務省住宅・土地統計調査より藻谷が作成



「率」で見れば、空き家は地方（特に降雪のない地域）に多い。

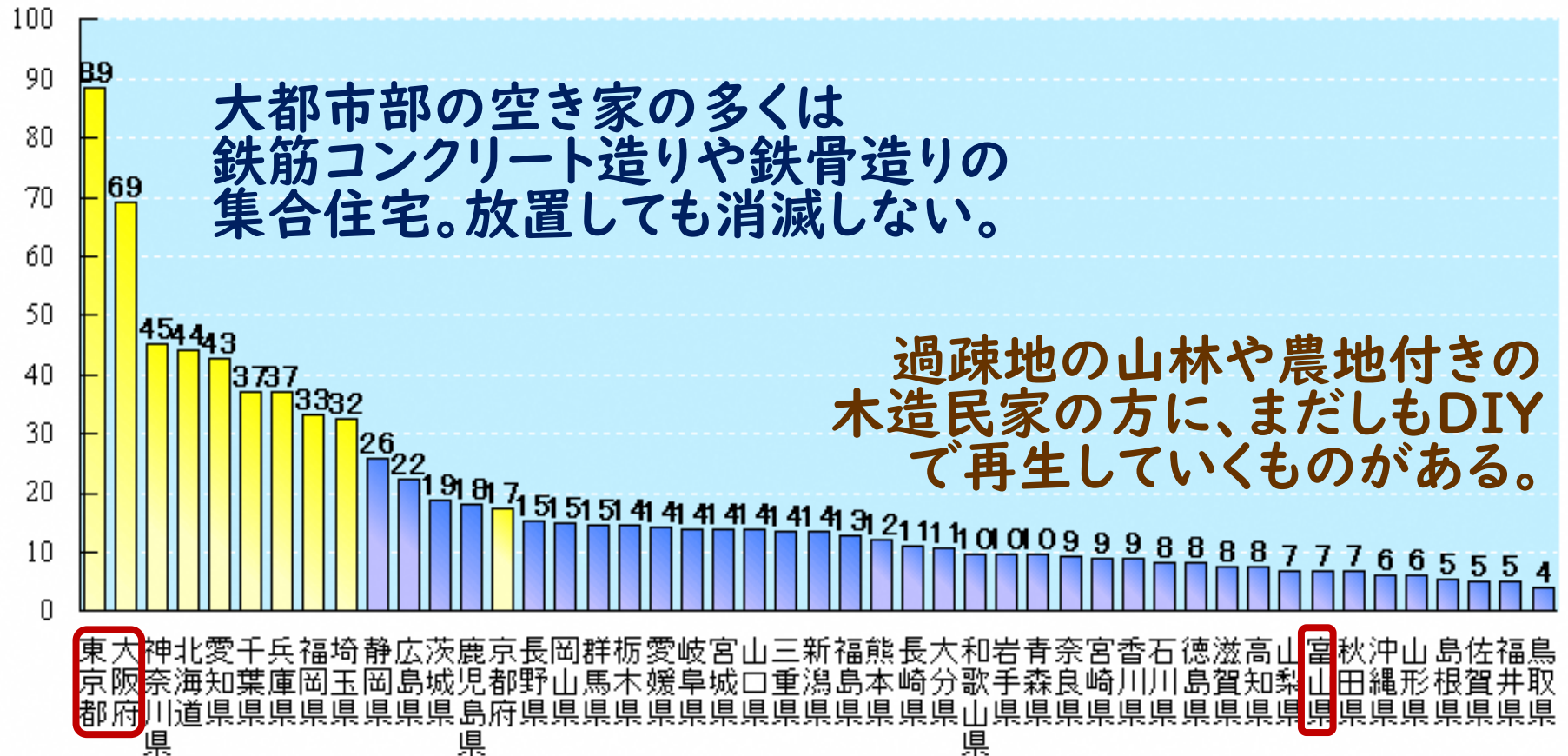
率ではなく数こそが現実の問題

空家数-2023年

空き家数-二次的住宅数

総務省住宅・土地統計調査より藻谷が作成

万戸



空き家の1割は東京都、4分の1は首都圏にある。

率ではた...の問題

東京(や大阪)では...
空き家を埋めてくれる

「家賃奴隷」を絶賛大募集中!!!

募集手段は①お受験、②ネットの噂

エサは①いい教育、②いい仕事、③自由

しかし都会で家賃奴隷が得られるのは、

① マウンティングのためだけの“学歴”のY

② AIと競合する書類作成や調整業務る。

③ 孤立し孤独に過ごす自由...

「何かを遺す」ことに参加
できない虚無感。

空き家の1割は...は首都圏にある。

万戸

100

90

80

70

60

50

40

30

20

10

0

東大
京阪
都府
県

神奈
川道
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

愛知
知事
県

が作成

のY
る。

5 5 5 4

秋田
田
島根
佐賀
福岡
鳥取

富山県と石川県の大学進学状況

進学者数出典: (株)旺文社 教育情報センター 2023年 度 都道府県別大学・短大 進学状況	石川県	富山県	富山 ÷石川	
人口(2024年)	111万	102万	92%	人口はほぼ同じ
4年制大学定員(1学年)	6,664	2,495	37%	富山が少ない
うち私立	4,293	200	5%	富山が極端に少ない
県内にある4年制大学への 全国からの進学者数(2023年)	6,540	2,557	39%	富山が少ない
うち富山県出身者	891	911	102%	富山・石川に同数が進学
うち富山県出身者-男子	535	439	82%	石川の方に多く進学
うち富山県出身者-女子	356	472	133%	
うち石川県出身者	2,705	311	11%	石川→富山は極端に少ない
うち石川県出身者-男子	535	181	34%	石川→富山は少ない
うち石川県出身者-女子	356	130	37%	石川→富山は少ない

富山県と石川県の大学進学状況

進学者数出典:

(株)旺文社 教育情報センター 2023年
度 都道府県別大学・短大 進学状況

	石川県	富山県
大学進学希望者数	111万	102万
大学進学希望者数(18歳未満)	664	2,495
大学進学希望者数(18歳以上)	4,293	200
大学進学希望者数(18歳未満・18歳以上)	6,540	2,557
大学進学希望者数(18歳未満・18歳以上)	891	911
大学進学希望者数(18歳未満・18歳以上)	535	439
大学進学希望者数(18歳未満・18歳以上)	356	472
大学進学希望者数(18歳未満・18歳以上)	2,705	311
大学進学希望者数(18歳未満・18歳以上)	535	181
大学進学希望者数(18歳未満・18歳以上)	356	130

大学の少ない富山は、石川に比べ
若者人口を4千人損じた状態

石川から富山への進学者は、
逆方向(富山→石川)の3分の1

県内高から県内大への進学
は、石川は富山の3倍

4年制大学に
関しては、
江戸時代の
“加賀百万石体制”
(富山が石川を支える)
が未だに続いて
しまっている…

“偏差値の低い”層
への関心が、官民共
に低すぎたのでは？

私立の経済・経営学部的重要性

- ◎ 4年制で私立の経済・経営学部は、昭和なら高卒で地元企業に就職していたような普通の若者の受け皿として地元に必要な
- × 文科省の求めるような、偏差値が高く全国から学生を集める大学は、地元の普通の若者には無縁 (← 富山大学、国際教養大学)
- × 富山には4年制で私立の経済・経営系学部が少なく、普通の若者が多数金沢の私学に進学
- × 金沢の私学は、地元企業と結びついた職業教育を充実させており、若者を金沢での就職に誘導

私立の経済・経営学部的重要性

- ◎ 4年制で昭和なら高普通の若者の受け皿として地元に必要な
 - 本人はさほど意欲がなくても親が“**四年制進学**”を求める
- × 文科省の求から学生を募集する国普通**“突出した大学”**を設けたのでは**地元の普通の若者は入れない**
の若者には無縁 (←秋田の国際教養大学が典型)
- × 富山には4年制普通**親の仕送りが、金沢に落ち、バイト労働力も、金沢が獲得**
- × 金沢の私学は富山の若者を採用するチャンスが、金沢の企業に流れている 充実

私立の若手人材確保の重要性

◎ 4 に向けた大学教育を

人口の実態を知る人を増やすこと。
ネット情報にかぶれない人を増やすこと。
自分の実体験で判断する人を増やすこと。

その上で、生きる意味を考えてもらうこと。

儲けて、タワマンを買いたいのか。

それよりも何かを次代に遺したいのか。

アドバンスト・エッセンシャルワーカーとして

「地域のバトンの繋ぎ手になる」と

いう思いを伝染させること。

× 金沢の

させており、右

チャンス
残っている

充実
導